



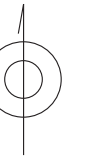
上越市ガス水道局



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（空間データ基盤）、数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）、数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地名情報）、数値地図（国土基本情報）基盤地図情報（数値標高モデル）及び基盤地図情報を使用した。（承認番号 平25情使、第954号）

FD55-71

水道配管図



上越市ガス水道局

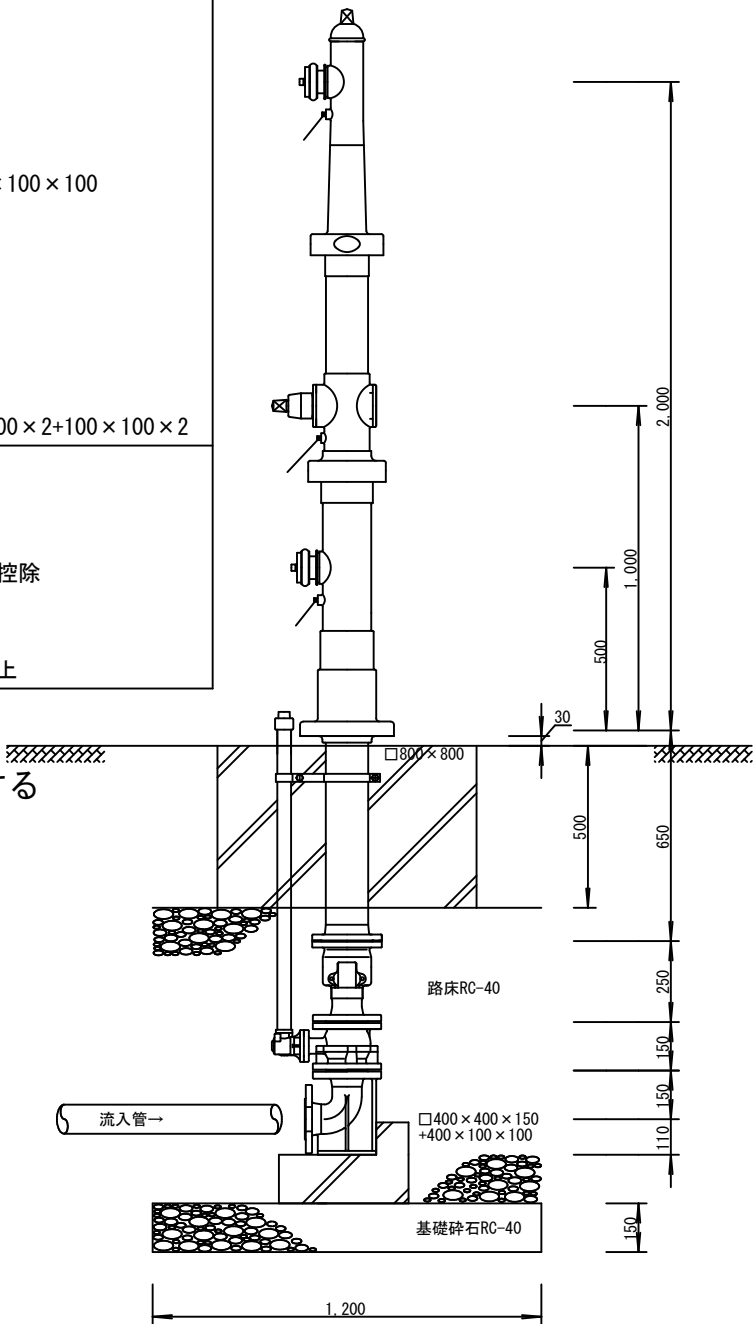
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（空間データ基盤）、数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）、数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地名情報）、数値地図（国土基本情報）基盤地図情報（数値標高モデル）及び基盤地図情報を使用した。
（承認番号 平25情使、第954号）

FD55-82

多雪型消火栓設置標準図 S=Free

種 別	名 称
材 料	多雪型消火栓
布 設	・ 多雪型消火栓設置工 （台築造含む） 防護コンクリート 800×800×500 台座用基礎コンクリート 400×400×150+400×100×100 基礎碎石 RC-40 1200×1200×150 型枠工 800×500×4 400×150×4+400×100×2+100×100×2
土 木	・ 別途計上 埋戻し材 防護コンクリート体積分を控除 路床工（RC-40） 地下寸法に合わせ計上

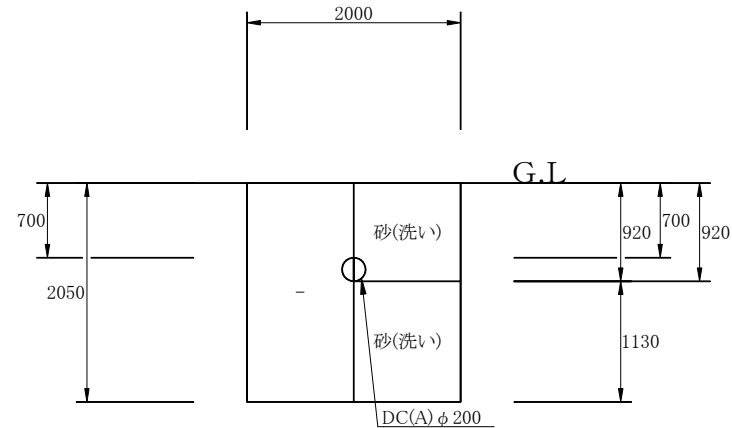
多雪型消火栓は標識なしを標準とする



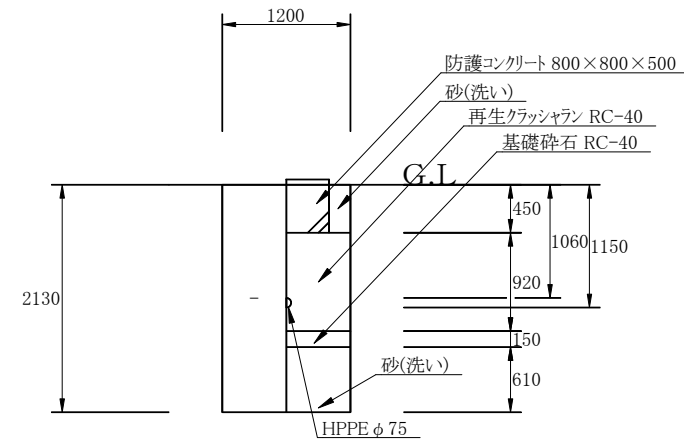
* 流入管に対して、土のう袋等で保護を行うこと。
* 現地が未舗装の場合、防護コンクリートを地盤から5cm嵩上げし土砂等の堆積防止を行うこと。

【本設】掘削復旧断面図 S=FREE

【本設】国道本復旧(掘削・埋戻し)
01:本設水道管HPPE φ75 01:到達立坑

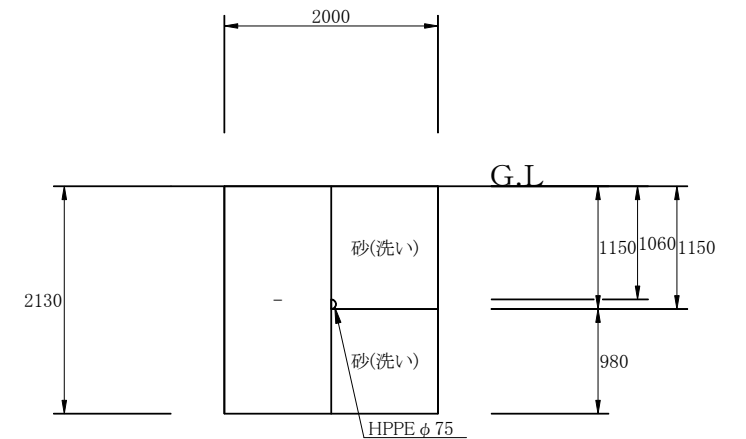


【本設】民地本復旧(掘削・埋戻し)
01:本設消火栓設置 02: 発進立坑(消火栓設置部)

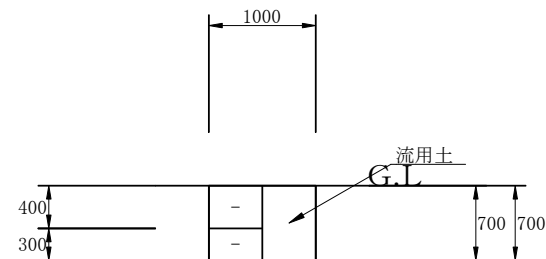


※防護コンクリート(800×800×500)・基礎砕石 RC-40については、
「消火栓設置工」内で計上。
埋戻し材(砂(洗い))については防護コンクリート分を控除して計上。

【本設】民地本復旧(掘削・埋戻し)
01:本設消火栓設置 03:発進立坑



【本設】国道仮復旧(掘削・埋戻し)
01:本設消火栓設置 04:試掘工



工 種 集 計 表 (土工)

設計書管理番号: 09007200[当初設計書]

工種番号	01	工種名称	本設消火栓設置	工種規格	
------	----	------	---------	------	--

名称	単位	工種総延長		ルート				
				01	02	03	04	
土工延長	m	7.000		3.000	1.200	1.800	1.000	

土工延長の値は土工延長・余堀延長・試掘延長・撤去延長を合計した値です

単価コード	単価名称／種別	形状寸法／備考	単位	区分	設計数量	小計	ルート				
							01	02	03	04	
TSP1211000	床掘り 土砂 現場制約あり	県積算基準	m3		0.300	0.300				0.300	
TSS1000 00	バックホウ掘削積込 BH クロー型 山積0.28m3排ガス2次	水道事業実務必携	m3		23.000	23.321	12.186	3.067	7.668	0.400	
TSX1001 00	路床工(流用土) 人力投入	1層max仕上厚20cm 複合代価(県積算基準)	m3		0.300	0.300				0.300	
TSX1300 00	路床工(洗砂) 山積0.28m3	1層max仕上厚20cm 複合代価(水道事業実務必携)	m3		21.000	21.081	12.186	1.238	7.657		
TSX1300 00	路床工(再生グラッサランRC-40) 山積0.28m3	1層max仕上厚20cm 複合代価(水道事業実務必携)	m3		1.000	1.317		1.317			
TSX1300 00	路床工(流用土) 山積0.28m3	1層max仕上厚20cm 複合代価(水道事業実務必携)	m3		0.400	0.400				0.400	
TSXG003000	発生土処理 バックホウ 山積0.28m3 4t積	L=10km 自由処分 D I D 区域外 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	m3		23.000	22.921	12.186	3.067	7.668		

設計書管理番号： 09007200[当初設計書]

土工数量計算書（計算表）

設計書管理番号： 09007200[当初設計書]

土工数量計算書（計算表）

工種番号	01	工種名称	本設消火栓設置	ルート番号	01	ルート名称	到達立坑
------	----	------	---------	-------	----	-------	------

層種別	層	計 算 凡 例 / 計 算 式
掘削	1	数量 = ((掘削幅 × 厚み - 管面積) × (土工延長 + 撤去延長)) + (掘削幅 × 厚み × (余掘延長 + 試掘延長))
		12.186 m3 = ((2.000 × 2.050 - 0.038) × (3.000 + 0.000)) + (2.000 × 2.050 × (0.000 + 0.000))
掘削埋め戻し	1	数量 = ((掘削幅 × 厚み - 管面積) × 土工延長) + (掘削幅 × 厚み × (余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長))
		5.406 m3 = ((2.000 × 0.920 - 0.038) × 3.000) + (2.000 × 0.920 × (0.000 + 0.000 + 0.000))
管底下埋め戻し	1	数量 = ((継手管底幅 × 厚み) - (普通掘削管底幅 × 影響厚み)) × 継手掘延長 + (普通掘削管底幅 × 厚み) × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		6.780 m3 = ((2.000 × 0.000) - (2.000 × 0.000)) × 0.000 + ((2.000 × 1.130) × (3.000 + 0.000 + 0.000 + 0.000))
残土処分層	1	数量 = 掘削第1層土量
(掘削)		12.186 m3 = 12.186

土 工 数 量 計 算 書 （ 計 算 表 ）

設計書管理番号： 09007200[当初設計書]

土 工 数 量 計 算 書 （ 計 算 表 ）

設計書管理番号： 09007200[当初設計書]

工種番号	01	工種名称	本設消火栓設置	ルート番号	02	ルート名称	発進立坑(消火栓設置部)
------	----	------	---------	-------	----	-------	--------------

層種別	層	計 算 凡 例 / 計 算 式
掘削	1	数量 = 掘削幅 × 厚み × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		3.067 m3 = 1.200 × 2.130 × (1.200 + 0.000 + 0.000 + 0.000)
掘削埋め戻し	1	数量 = 掘削幅 × 厚み × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長) - 防護コンクリート分
		0.360 m3 = 1.200 × 0.450 × (1.200 + 0.000 + 0.000 + 0.000) - (0.800 × 0.800 × 0.450)
掘削埋め戻し	2	数量 = ((掘削幅 × 厚み - 管面積) × 土工延長) + (掘削幅 × 厚み × (余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長))
		1.317 m3 = ((1.200 × 0.920 - 0.006) × 1.200) + (1.200 × 0.920 × (0.000 + 0.000 + 0.000))
管底下埋め戻し	1	数量 = ((継手管底幅 × 厚み) - (普通掘削管底幅 × 影響厚み)) × 継手掘延長 + (普通掘削管底幅 × 厚み) × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		0.878 m3 = ((1.200 × 0.000) - (1.200 × 0.000)) × 0.000 + ((1.200 × 0.610) × (1.200 + 0.000 + 0.000 + 0.000))
残土処分層	1	数量 = 掘削第1層土量
(掘削)		3.067 m3 = 3.067

土 工 数 量 計 算 書 (計 算 表)

設計書管理番号：09007200[当初設計書]

工種番号	01	工種名称	本設消火栓設置	ルート番号	03	ルート名称	発進立坑
------	----	------	---------	-------	----	-------	------

層種別	層	計 算 凡 例 / 計 算 式
掘削	1	数量 = 掘削幅 × 厚み × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		7.668 m3 = 2.000 * 2.130 * (1.800 + 0.000 + 0.000 + 0.000)
掘削埋め戻し	1	数量 = ((掘削幅 × 厚み - 管面積) × 土工延長) + (掘削幅 × 厚み × (余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長))
		4.129 m3 = ((2.000 * 1.150 - 0.006) * 1.800) + (2.000 * 1.150 * (0.000 + 0.000 + 0.000))
管底下埋め戻し	1	数量 = ((継手管底幅 × 厚み) - (普通掘削管底幅 × 影響厚み)) × 継手掘延長 + (普通掘削管底幅 × 厚み) × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		3.528 m3 = ((2.000 * 0.000) - (2.000 * 0.000)) * 0.000 + ((2.000 * 0.980) * (1.800 + 0.000 + 0.000 + 0.000))
残土処分層	1	数量 = 掘削第1層土量
(掘削)		7.668 m3 = 7.668

土 工 数 量 計 算 書 (計 算 表)

設計書管理番号：09007200

工種番号	01	工種名称	本設消火栓設置	ルート番号	04	ルート名称	試掘工
------	----	------	---------	-------	----	-------	-----

層種別	層	計 算 凡 例 / 計 算 式
掘削	1	数量 = 掘削幅 × 厚み × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		0.400 m3 = 1.000 × 0.400 × (1.000 + 0.000 + 0.000 + 0.000)
掘削	2	数量 = 掘削幅 × 厚み × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		0.300 m3 = 1.000 × 0.300 × (1.000 + 0.000 + 0.000 + 0.000)
掘削埋め戻し	1	数量 = 掘削幅 × 厚み × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		0.400 m3 = 1.000 × 0.400 × (1.000 + 0.000 + 0.000 + 0.000)
掘削埋め戻し	2	数量 = 掘削幅 × 厚み × (土工延長 + 余掘延長 + 試掘延長 + 撤去延長)
		0.300 m3 = 1.000 × 0.300 × (1.000 + 0.000 + 0.000 + 0.000)

[illegible][illegible]

	掘削深					
	1.5m以下	2.0m以下	2.5m以下	3.0m以下	3.5m以下	3.8m以下
ガス						
水道			10.0			

		掘削幅	掘削深		
			2.0m以下	3.5m以下	3.8m以下
ガス	0.9以下				
	0.9～1.1				
	1.1～1.5				
	1.5～2.0				
水道	0.9以下				
	0.9～1.1				
	1.1～1.5		1.8		
	1.5～2.0		8.2		

	使用回数	供用日数	矢板使用重量	矢板使用重量（丸め）
ガス				
水道	1回	7日	2.3305	2.3t

	運搬費重量（丸め）
ガス	
水道	28.0t

	運搬費重量（丸め）
ガス	
水道	56.0t

枚数	重量 (t/枚)	敷鉄板使用重量	敷鉄板重量 (丸め)
16	1.604	25.664	25.7t